

卒業研究配属に関するQ & A

1. 別グループの卒業研究に所属することは可能ですか。

(例：幼年教育グループの学生が保健体育グループの教授の元で卒業研究を行う)

できません。

卒業研究は自身の配属グループまたは教育学、心理学、特別支援教育の3部門のいずれかで行うことになっています。3.のように指導教員の異動があった場合等も同様です。部門だけでなく、自身の配属グループの中でも種々の事例に対応できる教員がいる場合もありますので、よく相談してみてください。

2. 卒業研究配属を希望するグループを二つ以上希望として書くことはできますか。

(例えば、英語グループと教育学部門のように)

できません。

ただし、書かれた研究内容やキーワード等を勘案し、教員間で調整した結果、英語グループではなく教育学部門、教育学部門ではなく特別支援教育部門のように希望調書とは異なる卒業研究配属になることはあります。

3. 指導教員が決まった後の変更や転属などは可能ですか。

指導教員の異動等、やむを得ない事情がある場合には変更が可能です。

4. ○○○○について研究できそうなところはありますか？

ご自身の配属されているグループにもよりますが、グループ担当教員や部門の先生方に個別に相談してみるのがよいと思います。アドバイスをいただけるのではないのでしょうか。

5. ゼミ訪問は1人で行かないといけませんか。友達と行ってもいいのでしょうか。

必ず1人で研究室を訪問しなければならないということはありませんが、2名以上で研究室を訪ねる場合も各部門・グループで指示された方法で、研究室を訪問してください。

なお、教員の連絡先は「オフィスアワー」をご参照ください。

※「オフィスアワー」は、学務課窓口およびLiveCampusUの「キャンパス info」>「学内共有ファイル」にて公開しています。

6. 第一希望がグループで、第二希望が心理学の場合はどちらかで決めなければならないのか。

上記2にあるとおり、自分の所属するグループか部門のうち1つを決めなければなりません。

7. 2科目目登録で所属しているグループのゼミに入ることはできないのでしょうか。

上記1にあるとおり、卒業研究を自分の“所属グループ”または教育学、心理学、特別支援教育の3部門以外で行うことはできません。

2教科目登録は、履修制限がかかっている免許状取得のための科目を、登録がない学生よりも優先して履修できるようにするためのものであり、性質上”所属グループ”とは異なります。

8. 心理学部門を希望する場合は、「教育・心理研究法」を履修しておくこと必要があるとのことでしたが、2年のときに履修していなくても、3年で履修すれば問題ないのでしょうか。

3年生で履修してください。

9. 社会グループのゼミと部門のゼミかで迷っているのですが、その際気を付けておかなければいけないことはありますか？

社会グループであれば、社会科の内容や授業に関わる研究、部門であれば、教育学・心理学・特別支援教育に関わり配属されたゼミの先生が対応可能な内容で研究を進めることになります。

部門に所属した場合、社会科の免許を取得するために受講する授業の詳細が伝わりにくいことが希にありますので、社会グループゼミ所属の学生の方に連絡や授業の状況で知っておいた方がよいことは教えてもらうよう依頼するなど連絡をマメにとっておけると安心できます。

どちらのゼミを選ぶにせよ、自分で責任を持って決めてもらえればよいと考えます。

10. ゼミで課外実習に行くときの費用は自己出費なんですか？

ケースによりますが、自己負担となることもあります。